



松本よし子の議会報告

〒193-0835 千人町1-9-17 Tel 661-6626 Fax 662-0418
メール y44koo@nifty.com
ホームページ http://www.cpi-media.jp/hachioji/



本年も皆さんの願い実現へ 全力で頑張ります

新しい年がスタートしました。市民の皆さんにとって実り多い年になります。本年も力を尽くします。

昨年3月の東日本大震災と福島原発事故は、今なお困難が続いています。被災地の皆さんと共に希望の持てる年になるよう引き続き復興支援に取り組みます。

1月22日は、八王子の市長選挙が行われます。原発ゼロへ、市民の暮らしを応援する市政へと力を合わせましょう。

住宅リフォーム助成 1000万円増額!!

当初予算3千万円で工事発注は4億9千万円と経済効果が16倍にもなった「居住環境整備助成」。共産党議員団が9月議会で増額を求めていたものです。

「放射能汚染の除去と全面賠償、復興対策を求める意見書」可決、民主は反対

本意見書は、①東京電力及び原子力発電関連業界の財政負担で、福島第一原発事故による放射能汚染の除去と被災者への全面賠償を行うこと、②被災者の生活と復興支援は、福島県民の実情に合わせ独自に取り組めるように国が財政を負担するしくみを作ることを求めるものです。党議員団の提案に東京電力出身の議員（民主）が「東電には金がない」などと反対討論を行いました。傍聴に見えた福島県浪江町からの被災者は、「反対討論は腹立たしい。東電はどう責任をとるつもりなのか」と怒りを抑えきれない口調で感想を述べましたが、当然ではないでしょうか。

始まりました! 秋川街道歩道路の整備



日本機械工業前の都道は、交通量が激しいのに歩道が切れていて、事故で亡くなった方もいたので何度も市に要望してきました。ようやく歩道が整備されると聞き、ほっとしています。
吉岡弘之さん（中野上町在住）

1、2月の無料法律相談 お気軽に相談を!

八王子合同法律事務所の弁護士が対応します。

1/12(木) → 午後7時～9時 大和田市民センター
1/19(木)、2/2(木)、2/16(木) → 午後1時～3時 清水、松本事務所

予約先 → 清水ひで子事務所 TEL 625-9651 FAX 625-9827
松本よし子自宅 TEL 661-6626 FAX 662-0418



子どもや高齢者にやさしい市政を願って



11月30日から12月15日まで開かれた第4回定例市議会は、3つの条例案と補正予算案が提出されました。また、一般質問は、29人が行い、意見書や決議も多数提案されました。主な内容をお知らせいたします。

高齢化社会安心して暮らしたい

平均寿命は83歳（男性80歳、女性86歳）と確実に高齢化が進んでいます。しかし、その高齢者の暮らしは大変です。高齢者の実態調査でも生活が苦しいと答えた方が55%でした。

市の高齢者福祉の状況は、都内でも最低クラス（表）。例えば敬老会です。市では100歳を迎えた方に初めて2750円のお茶と670

円の額縁をお祝い品として届けます。他市では100歳のほかに77歳、88歳など長寿の節目のお祝いもあります。

市長に高齢者福祉の充実と敬老金の再構築を求めたところ、安心して地域で暮らせるよう努めたい。敬老会はお金の問題ではなく心を込めてお祝いすることなどと答弁し、お茶を濁しました。

介護保険料値上げせず減免を

2000年から始まった介護保険。当時の保険料は平均月2900円でした。厚生労働省はこの4月から改定で5000円を超えると試算しています。高齢者からは「とても払えない」との声が上がっています。

私は、一般質問で都や市の基金を使つて保険料を値上げせず、さらなる減免を求めました。市では保険料据え置きは難しいが、所得区分をさらに細分化して軽減を図ると答えました。

介護 国庫負担の引き上げを 介保 求める意見書、可決

介護保険は、その利用者が増えると保険料が上がる仕組みです。また、介護職員の賃金を上げるとそれも保険料に跳ね返ります。低賃金で働く介護職員の処遇改善のため、現在介護保険制度の枠外で交付金が出されていますが、

4月からは未確定です。そのため、私が国庫負担の引き上げを求める意見書の提案説明を行い、全会一致で可決しました。（副市長も「持続可能な制度にするには公費投入は避けられない」と私の質問に答弁していました）

学校図書館に司書配置を



小中学校の図書館に専任の司書を配置してほしいとの思いで、鳥取市を視察しました（写真）。司書が配置され、適切なアドバイスもあり、本を読む子どももその冊数も増えたといえます。本市では2人の図書館サポーターを教育委員会に配置して、巡回していますが、とても行き届きません。市民団体とも連携して一日も早い選任司書を配置させましょう。

障害のある人も、ない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例、可決

障害者に対する偏見や無理解で、障害者が不利益な扱いを受けたり、配慮不足によって日常の様々な場面で不自由を感じている状況にあります。その差別をなくそうと障害者自身が数年にわたって、学習し議論し、議会にも請願

が出され、全会一致で採択されたものです。今回の条例は障害者の差別禁止、生活を営む上での障壁を除去するため、合理的な配慮をするとしています。また、そのための支援や相談の受付、関係者間の調整も行います。

各市の高齢者福祉の状況

	八王子市	立川市	府中市	町田市	日野市
敬老会100歳	お茶と額縁	10,000円	35,000円	10,000円	50,000円
入浴券（年間）	12枚	84枚	120枚	120枚	浴場なし
おむつ支給 本人負担	2割	1割	なし	なし	なし
寝具乾燥 本人負担	制度なし	なし	なし	乾燥210円 丸洗い365円	なし